

# 文学の散歩道 入選作品 水無月（六月）

## 短歌

沖島や早暁の湖に横たわり  
漁船一隻又一隻

高木 都人

田の水を引いた帰りに鶯の  
青葉の中にそつと鳴く声

守山市 小島 京子

一面に黄金色なり麦畑  
穂先ゆれいる五月の風に

近江富士 林 くみ子

## 俳句

街路樹の新緑ビルの窓に映え  
納戸より出番が来たとアロハシャツ  
夏帽子ルンルン買って君に逢う

高木 都人  
近江富士 中村 城啓  
辻町 おれんじ

## 川柳

お賽銭奮発したのに又負けた  
麦秋の先の遠くに比叡山  
鞭を打ち老いを忘れて趣味の道

高木 都人  
守山市 大本 繁利  
小南 脇坂 洋子

## 冠句

（照れ臭い）

照れ臭い 晩学という花筵  
照れ臭い ごめんいいよで仲直り  
照れ臭い 隠したい事私にも

竜王町 小森 和美  
高木 都人  
竜王町 若井 初子



次回 文月（七月）の題目

冠句【追いかける】

お問合せ 文化スポーツ振興課

電話：〇七七（五一六）四五六八